

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	生活環境課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(6)循環型社会の推進
実施計画事業	2)3R・3S推進事業(No.40)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	不法投棄防止事業	73.1%	A
02	ごみ減量化・再利用事業(3R・3S推進運動)	97.9%	A
03	一般廃棄物処理事務事業	97.1%	A
04	じん芥収集事業	99.9%	A
05	じん芥運搬処理事業	93.9%	A
06	じん芥受入分別事業	98.5%	A
07	し尿処理事業	91.6%	A
08	ごみ積替施設運営事業	93.0%	A
09	最終処分場施設運営事業	25.1%	A
課題 (箇条書き)	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、快適な生活を確保する必要がある。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	地域説明会等の実施により、ごみが減量している。 不法投棄の防止については、不法投棄物を撤去することで、更なる不法投棄物の誘発に対する抑止力となっている。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	ごみ処理広域化に伴う分別の変更に対応し、引き続き適正・安全に処理できるように取り組む。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	廃棄物を適正に処理し、良好な住環境を維持するために必要である。		